

境剛志公民館だより

2025年
11月号



令和7年11月1日 境剛志公民館 発行 TEL・FAX 0270-74-0168 E-mail: sakaigoushi-k@city.isesaki.lg.jp

癒しのアロマ&ハーブ教室(全2回)

冷えや乾燥が気になり始める季節・・・アロマオイルで保湿剤を作り、冬支度をはじめませんか？足浴&マッサージで体の芯から温ましましょう！

- 【期 日】①11月26日(水) ②12月8日(月)
【時 間】午前10時～正午 【会 場】境剛志公民館 調理室・和室
【対 象】市内在住または、在勤・在学の方 【定 員】8人(先着順)
【内 容】アロマとハーブの効用を学びながらハーブの保湿剤を制作し、マッサージをする。
また、ハーブティーの実演と試飲をする。
①顔用のアロマオイルの制作とハーブティの試飲 ②体用の保湿剤の制作と足浴
【参加費】1,800円(2回分の材料費) 【持ち物】フェイスタオル・バスタオル
【申込み】11月12日(水) 午前9時から、電話又は専用フォームからお申し込みください。
境剛志公民館 TEL: 0270-74-0168



寺子屋瑛珂比「新古今和歌集を読む」講演会

- 【期 日】12月14日(日) 【時 間】午後1時半～午後3時
【会 場】境剛志公民館 【参加費】無料(先着50名、電話で受け付け)
【講 師】板野 みずえさん(県女大文学科准教授)
【主 催】NPO法人 境いきいきアイ 主管: 寺子屋瑛珂比
【後 援】伊勢崎市教育委員会、一般財団法人 さかい・ふるさと創生基金
【申込み】氏名・電話番号が必要 井上(Tel: 0270-74-7280)



第49回剛志地区住民交流会が開催されました



10月5日(日)、境西中学校の校庭と体育館にて剛志地区住民交流会が盛大に開催されました。その名のとおり、地域の皆さんの交流の場となり、笑いや歓声が響きわたる1日となりました。新競技と恒例の競技を盛り込んだプログラム中、世代別100mリレーは、特に大きな盛り上がりとなり、住民交流会の最終種目を飾りました。
参加いただいた地域の皆さん、選手集め・準備・片付けのご協力をいただいた役員の皆さん、すべての方に感謝申し上げます。ありがとうございました。

＜剛志地区住民交流会実行委員会＞



体育館では「めいえ」や「ベジタブル診断」、
「わなげ」など競技以外の催しが行われ
盛況でした♪

会員募集!

剛志 男の料理

人生100年時代、メンスクッキングに挑戦して料理の腕前をあげませんか?
少しでも興味がありましたら、お気軽に見学に来てください♪



【日 時】毎月第一・第三水曜日 午前10時～正午
【会 費】1回1,500円
【問合せ】笠原まで TEL: 080-5502-6560



田島弥平旧宅 世界遺産登録11周年記念フェスタ講演会のお知らせ



【日 時】11月16日(日) 午前10時30分～正午
【会 場】旧境島小学校体育館 【講 師】村田 敬一 先生
【演 題】蚕種製造民家群の価値と継承に向けて
【内 容】田島弥平旧宅世界遺産登録11周年を記念して、上毛新聞に月一で土曜日に「ぐんま建築めぐり」を連載している村田敬一先生による記念講演会が開催されます。貴重な機会ですので、皆さんぜひ、ご参加ください。
【申込み】当日、直接会場へお越しください。 【参加料】無料
※また、当日は会場内外において各種建物紹介、書道パフォーマンス、くわまるカプセルトイ販売、キッチンカーなど様々なイベントが開催されます。



境史談会 11月例会のお知らせ



【日 時】11月15日(土) 午後2時～午後4時
【会 場】境東公民館 大ホール
【内 容】講話①「戦時下の境高等女子学校と勤労動員」 手島 久子さん
講話②「敗戦80年と私」 橋本 義之さん
講話③「終戦前夜の伊勢崎空襲」 川道 亨さん
【資料代】200円 【主 催】境史談会 【共 催】境東公民館



「NPO法人 境いきいきアイ」 グラウンド・ゴルフ大会

☆健康増進・地域親睦に是非ご参加ください☆

【日 時】11月26日(水) 集合8時30分
雨天順延 11月27日(木)
【会 場】広瀬川緑地第2グラウンド・ゴルフ場
【参加費】無料
【定 員】剛志地区20名
【申込み】和佐田公孝まで
(090-4061-0401)
申し込んでください。
【締 切】11月15日(土) 地区ごとの先着順
(男女問わず)
※不明の点は当法人理事 和佐田まで
問い合わせください。



境剛志学府より



10月実施のフードドライブ事業においては、境剛志小学校・境西中学校、剛志地区の皆さんのご協力により、たくさんの食品を提供していただき、大変ありがとうございました。

回収品は、伊勢崎市社会福祉協議会ボランティア・市民活動センターに引き渡し、支援を必要としている方々に役立てていただきました。今後も「くもったいないをくありがとうに」をテーマにフードドライブ事業を開催しますので、引き続き皆さんのご協力をお願いいたします。

